

墨真会(水墨画)

【水墨画の歴史】

水墨画は中国で 2000 年の歴史があり、日本には室町時代に雪舟に導かれて、江戸、明治、大正、昭和と隆盛を極めました。近年になって芸術全体に関心が薄くなり今日に至っております。

【水墨画】

水墨画と言えば墨に七色ありといわれる通り、墨に水を入れ薄めると描いた作品が見る人に色彩画と同じような感覚になるのです。

よい師に出会い、練習を重ねることが上達の秘訣です。その他、よい作品を鑑賞し、目を肥やすことも大切です。決して難しいものではありません。

【本会のあゆみ】

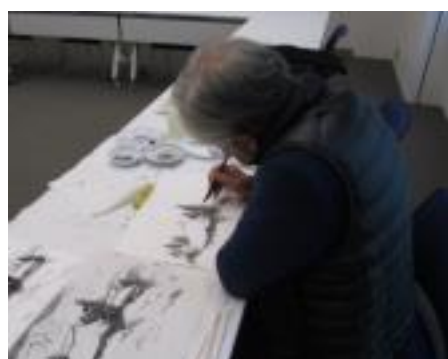
2023 年 3 月に松戸市から移住し、同年 7 月に墨真会を発足し今日に至る。
会員は、水曜日教室 2 名、金曜日教室 3 名の 5 名で活動しています。
1 年経ち、会員の皆さんが熱心で日々楽しく練習し、上達しています。



作品展の様子



教室の様子



【活動内容】

＊活動日月 2 回 水曜日クラス:13:30～15:30(第 1・第 3 水曜日)
金曜日クラス:18:00～20:00(第 2・第 4 金曜日)

＊会場 テラス沼田 6 階 会議室(予定)

＊水墨画の基本画法を中心に四君子(蘭、竹、梅、菊)花鳥風月、山水から会員の描きたいテーマまで、幅広い画材に挑戦します。

年 1 回の発表会を予定

※本会では、気軽に水墨画という素晴らしい芸術に親しむことができます。一緒に描いてみませんか！

【お問い合わせ先】 河 合 隆 三 090-5348-6533

0278-24-8120